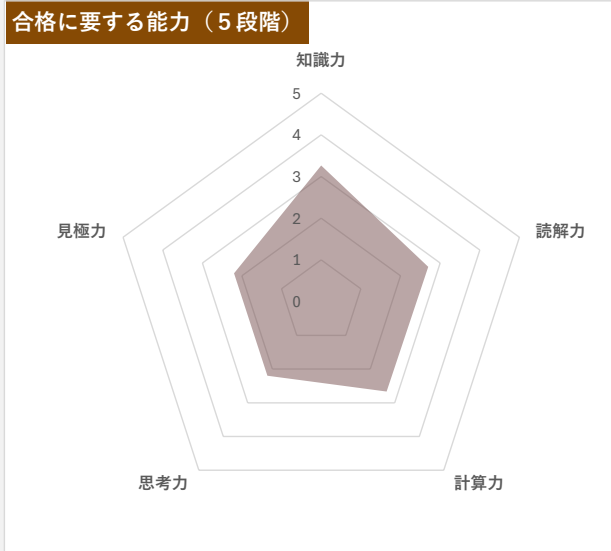


総合分析

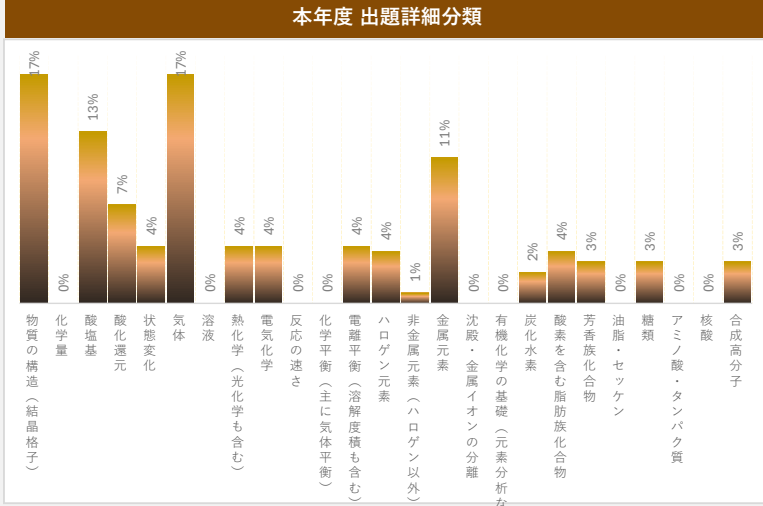
試験区分	一般		
制限時間	60分(理科2科120分)	大問数	全3問

出題分野	
理論	70%
無機	15%
有機	15%

本年度出題テーマ一覧	
第1問	化学基礎の小問集合
第2問	理論化学の小問集合
第3問	無機化学・有機化学の小問集合



本年度 解答形式
選択肢 100%



合格に要する能力 (5段階)

知識力	3.1	物質, 反応, 解法の知識
読解力	2.5	問題文から必要な情報を抽出できるか
計算力	2.5	手際よく正確に計算できるか
思考力	2.0	基礎知識や問題文から推測する力
見極力	2.0	解きやすい問題を選択する力

特殊問題の有無	数値計算あり	グラフあり	正誤問題あり	理由記述なし	図表あり
---------	--------	-------	--------	--------	------

特記事項	特になし
------	------

総合評価

難度	2.4	最難を5とする問題自体の難度	やや易しい	一次合格に必要な正答率(予想)	70%
分量	60分	完答に要する時間(制限時間は60分)	標準	標準	

入試の特徴と対策

- ▶ テーマ性より網羅性と知識バランスを重視した試験となっている。頭の切り替えが鍵となる。
- ▶ 入試問題としてありふれた題材が多い。単純に演習量で十分に対策できる。

入試から見る大学が求める学生像

医学部に特化した対策が必要というよりは平易な問題をミスなくできるようになることが求められている。分野が幅広いだけでなく、数値の問題・グラフの問題・正誤問題・図の問題とさまざまな問題形式で出題されるので苦手分野・形式をなくす必要がある。出題分野としては教科書の前半分野の方がやや出題されやすい印象であり、化学の基本が身についているかを問うている問題が多い。